

# OVALTONE CLEAN BOOST 1&2 取扱説明

この度は Ovaltone の製品をお買い上げ頂き、ありがとうございます。  
製品を快適にお使い頂く為に、この取扱説明書を良くお読み下さい。

## 使用上の注意点(重要!)

※本機は必ず指定の規格の電源を使用して下さい。ノイズや動作不良の原因になります。  
>>安定化済み AC アダプタ(DC9V、センターマイナス)あるいは 9V アルカリ乾電池  
特に非安定化アダプタで、DC9V と書かれているもので、実際 13V 以上出ているようなものを接続すると故障します

※使用、保存される場所は高温、多湿、ほこり、水を避けて下さい。故障、火災、感電の原因になる場合があります。

※製品を分解、改造しないで下さい。火災、感電の原因になる場合があります。また、音質や音色が損なわれる可能性があります。

※AC アダプターを使用される際は、次の事柄に注意してください。火災、感電の原因になる場合があります。

- ・指定の規格(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)に合ったものをご使用下さい。
- ・AC アダプタの放熱に十分注意して下さい。
- ・濡れた手で抜き差ししないで下さい。
- ・コンセントから抜くときはコード部を引っ張らず、本体を持って抜いて下さい。
- ・長期間使用しないときは AC アダプターを抜いて置いて下さい。
- ・コンセントの指し口に、ほこりを溜めないで下さい。

※分岐式の電源供給器(パワーサプライ)を使用される際は、次の事柄に注意してください。故障の原因になる場合があります

- ・使用するエフェクターの消費電流の合計が、電源供給器(パワーサプライ)の供給可能な消費電流量を上回らないようにして下さい。消費電流に余裕のあるものをお使い下さい。
- ・センターマイナスのものをお使い下さい。
- ・電源供給器(パワーサプライ)がオンの状態で、既に1つ以上のエフェクターに接続されている場合、パワーサプライケーブルのプラグの外側の金属部分をエフェクターの金属ケース(外装)に接触させないで下さい。一度電源供給器(パワーサプライ)をオフにしてから接続して下さい。

※使用しない時は INPUT ジャックからプラグを抜いて下さい。電池の消耗を抑える事が出来ます。また、長期間使用しない場合は液漏れを防ぐ為、電池を抜いて下さい。

※電池のプラスとマイナスを間違えないで下さい。故障、駅漏れの原因になる場合があります。

※製品を落したり、無理な力を加えないで下さい。故障の原因になる場合があります。

※トゥルーバイパスの為、INPUT と OUTPUT を逆に接続しても OFF 時には音が出ます。お間違えのない様、お気を付け下さい。

※オペアンプは故障時のメンテナンスの為、ソケットを使用しています。ご自身での交換はお控え下さい。

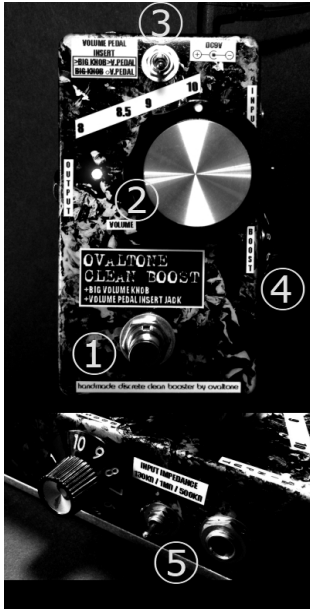
※本体にケーブル表面などゴム状のものを長時間接触させておくと、塗装が溶ける事がありますので、お気を付け下さい。

## ■電源■

006P アルカリ乾電池(1個)または、必ず安定化済み AC アダプタまたはパワーサプライ  
(入力:AC100V 50/60Hz、出力:DC9V、センターマイナス、2.1mm)をお使い下さい。

※特に非安定化アダプタで、DC9Vと書かれているもので、実際13V以上出ているようなものを接続すると故障します。

## ■コントロール■



### (1) BOOSTスイッチ

オンにするとLEDが光り、(4)BOOSTで設定した量の分ブーストされます。

### (2) VOLUME

ボリュームツマミです。12時の位置がフルの状態です。BOOST オフ時でも有効です。

### (3) VOLUME PEDAL INSERT

ボリュームペダルをYケーブルで接続します。信号はTipから出てSleeveに戻ります。

スイッチは上に倒すと本体のボリュームノブ有効のまま、ボリュームノブ→ボリュームペダルという接続になります。

スイッチを下に倒すと本体のボリュームノブが無効となり、その替わりとしてボリュームペダルを使用する接続になります。

ボリュームペダルを接続していない時は、スイッチは無効となり、どちらに倒しても関係がなくなります。

### (4) BOOST

スイッチを踏んだときに上がるブースト量を調節します。最大約13dbのブーストとなります。

### (5) INPUT IMPEDANCE 130K $\Omega$ / 1M $\Omega$ / 500K $\Omega$

入力インピーダンスを選択します。

特にこだわりが無い場合は中央の1M $\Omega$ を選択して下さい。

接続するエフェクターやギターによって、ハイファイ過ぎるように感じた場合には他の値を試してみてください下さい。

## ===CLEAN BOOST 2===



### (1) BOOST ※同上

### (2)VOLUME B

ボリュームツマミです。12時の位置がフルの状態です。BOOST オフ時でも有効です。

### (3)VOLUME A

ボリュームツマミです。12時の位置がフルの状態です。BOOST オフ時でも有効です。

### (4)BOOSTスイッチ

オンにするとLED(赤)が光り、(1)BOOSTで設定した量の分ブーストされます。

### (5)vol.B/Aスイッチ

一回踏むごとに、VOLUME A/VOLUME Bを切り替えます。

### (6)INPUT IMPEDANCE 130K $\Omega$ / 1M $\Omega$ / 500K $\Omega$ ※同上

### (7)VOLUME PEDAL INSERT

ボリュームペダルをYケーブルで接続します。信号はTipから出てSleeveに戻ります。

ボリュームノブ(A,Bどちらか)→ボリュームペダルという接続になります。

## ■消費電流■

OVALTONE CLEAN BOOST >約 8.5 mA (DC9V)

OVALTONE CLEAN BOOST 2 >約 12 mA (DC9V)

## ■サイズ■

OVALTONE CLEAN BOOST >85 (W)x 65(H)x 122 (D)mm

OVALTONE CLEAN BOOST 2 >106 (W)x 61(H)x 125 (D)mm

## ■重量■

OVALTONE CLEAN BOOST >約 330g

OVALTONE CLEAN BOOST 2 >約 430 g